

2021年5月27日

橋梁診断

## NEXCO 中日本様において弊社技術が実用化へ ～橋梁床版内部の診断画像の数値化による補修計画策定の省力化～

弊社技術が、中日本高速道路株式会社様の「イノベーション交流会」において業務への導入効果が認められ実用段階に移行となりました。

(プレスリリース：[https://www.c-nexco.co.jp/corporate/presroom/news\\_release/5118.html](https://www.c-nexco.co.jp/corporate/presroom/news_release/5118.html))

「イノベーション交流会」の技術実証の中から

業務への導入効果が得られる技術を実用段階に移行します

### ～橋梁床版内部の診断画像の数値化による補修計画策定の省力化～

実証概要	先進技術保有企業	これまでの実証で分かったこと	今後の展開
橋梁床版内部の診断画像の数値化による補修計画策定の省力化  (2020年7月実証開始)	ジオ・サーチ(株)	(検証結果) ・電磁波レーダの装置を搭載した計測車両を時速 80km で走行しながら床版内部の診断画像を取得し、その診断画像を数値化して、健全性の把握が可能であることを確認した。  ・数値化した診断画像の経時変化から、劣化の進行状況の把握が可能であることを確認した。  ・計測車両からの画像診断データの位置情報と床版下面からの点検結果を重ね合わせることが可能であることを確認した。  (業務への導入効果) ・床版の補修計画を策定する業務の高度化・省力化が期待できる。	⇒  床版内部の定期点検技術の仕様書を策定し、床版内部の調査手法として導入

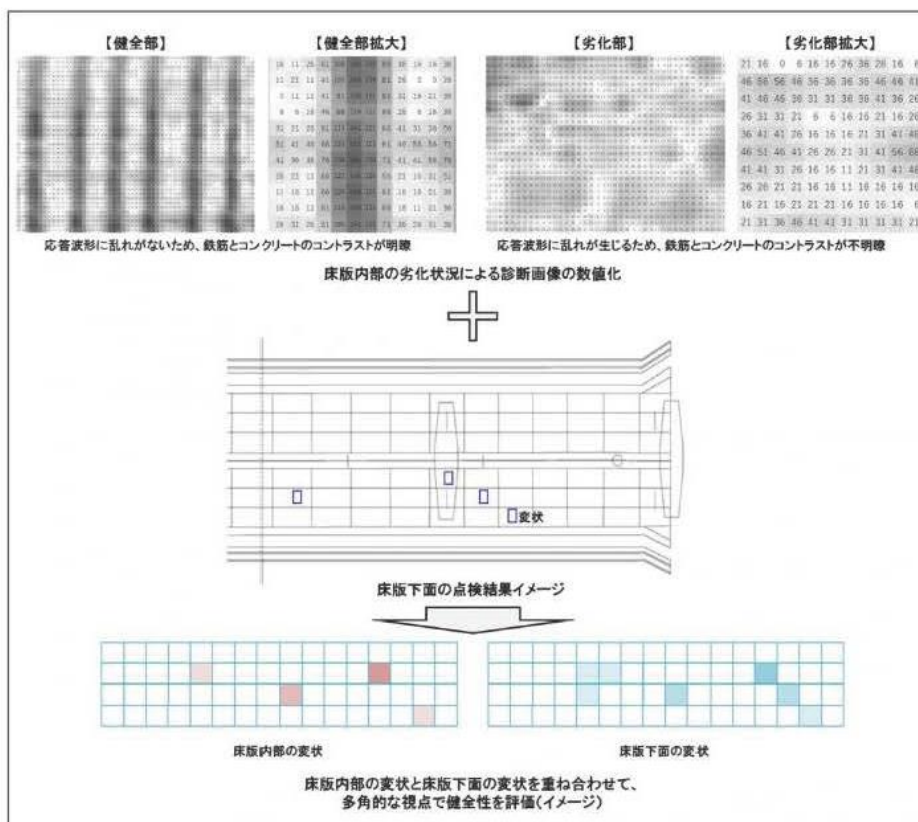


図2 床版内部の診断画像と床版下面の点検結果の重ね合わせ